

【イベント名】

# 令和6年度いきいきキャリアスタート事業

## 宮城県仙台南高等学校

【開催概要】

開催日	時間	場所	参加人数
令和6年12月4日（水）	13:15～15:05	宮城県仙台南高等学校	2年生 258名

主催 宮城県 共催 宮城県仙台南高等学校

### プログラム

13:15～	<b>流れの説明</b> （5分） 宮城県仙台南高等学校
13:20～	<b>第一部「男女共同参画 基礎講座」</b> （20分） 宮城県環境生活部 共同参画社会推進課 男女共同参画推進専門監 大沼 史柄
13:40～	<b>第二部「ゲストトーク」</b> （25分） 七十七銀行 人事課 鈴木 沙代さん
14:05～	休み時間（10分）
14:15～	<b>第三部「ワークショップ」</b> 及びWEBアンケート入力（50分）
15:05	終了

### 第一部「男女共同参画基礎講座」

宮城県環境生活部 共同参画社会推進課  
男女共同参画推進専門監 大沼 史柄

「これから社会人になる皆さんへ」と題し、1.ワーク・ライフ・バランス、2.日本の現状、3.多様な人材が活躍できる環境を作る、の3つを伝えました。併せて「自分らしく働き続けるためのワーク・ライフ・バランスとは（A4リーフレット）」を配布し、アンコンシャス・バイアスに触れつつ、身近な例を挙げながら説明を行いました。



### 第二部「ゲストトーク」

<卒業生ゲスト：2015年度卒業生 七十七銀行 人事課 鈴木 沙代さん>

○進路を考えるきっかけは？

高校卒業後の進路について考え始めたのは、高校2年生の夏休み頃で、大学のオープンキャンパスを回るバスツアーに参加するなどしており、当時は教員を目指していたことから教員免許が取得できる大学を考えるようになった。

○目標としていることは？

仕事に就いてから、ある程度裁量を持って仕事ができていることや、採用担当として、新入社員を受け入れる立場にあることから、より働きやすい職場環境を作ること、目指したいと思われる存在（女性のロールモデル）になることが目標。そのために専門的な資格取得を目指して、仕事帰りにカフェなどで勉強し、自宅では仕事とは切り離して趣味や家族との時間を過ごすなど、メリハリをつけて仕事をするを心掛けている。

○職場の環境は？

休暇等については、年に2回9連休の取得がマストであるため、旅行に行く計画を事前に立てることもでき、プライベートは充実している。リモートワークが出来るといいなとか、フレックスがもう少し使いやすければ、という思いも少しはあるが、時短勤務や午前午後休暇の制度等が利用しやすくなっているところが魅力。

○女性活躍の視点での課題は？

出産や育児等で女性の職場離脱が長いことにより、キャリアの築き方が男性と差が生まれてしまうこと。

《先輩へのメッセージ》

教員を目指していたときに、「どんな経験も教材になる」と言われたのを覚えている。それは、これから自分が教えるであろう生徒たちに提供するものであると思っていたが、今考えると、自分自身の気づきや糧になるものだと思う。何か決断をするとき、判断するとき、多面的・多角的な見方ができれば、選択肢や可能性はもっと広がる。人生の大きな選択、大学進学や就職に関しては、選択したら後戻りするのは難しいと思うが、その大事な選択をするとき、より広い視野でものごとを考えられるように、様々なことにチャレンジしてほしい。



### 第三部「ワークショップ」

各クラスにファシリテーターを配置し、ワークシートに記入、班ごとに意見交換をしました。

第一部の男女共同参画基礎講座と、第二部のゲストトークを聞いての感想を各自で書き出し、その後それぞれが記入した内容を発表し合い、活発に意見交換をしました。

《生徒の感想※一部抜粋》

- ・固定概念にとらわれず、男女で協力し合いながら活動することが必要だと思う。
- ・性別でなく、個人の能力や個性で考える。
- ・偏見をなくし、お互いに協力しあって生活していくこと。
- ・現代の社会人はプライベートの時間が無いと思っていましたが、しっかりと対策がなされている企業もあることが分かり少し安心した。
- ・今はまだ目の前の選択肢にしか目が向いておらず、進学した後のことは漠然としか考えられていなかったが、今回その先について考えられていい機会だったと思った。

